

各関係機関長 様

熊本県病害虫防除所長

病害虫発生予察注意報の発表について（送付）

このことについて、平成15年度病害虫発生予察注意報第6号を発表しましたので送付します。

注 意 報

平成15年度病害虫発生予察注意報第6号

平成16年2月2日

熊 本 県

農作物名 イチゴ

病害虫名 ハダニ類

1 発生地域 県内全域（イチゴ栽培地域）

2 発生程度 平年比 やや多

3 注意報発令の根拠

- （1）1月中下旬に実施した巡回調査では、寄生葉率が4.6%（平年 1.5%）と平年よりやや多かった。
- （2）気象予報によると、2月の気温は平年並か高いと予想されており、本虫の発生に好適で、今後さらに多くなる恐れがある。

4 防除方法

- （1）ハダニ類は、低密度時はハウス内の一部分で発生し、発見しにくいので、ハウス内をよく見回り、早期発見・初期防除に努める。
- （2）寄生葉や葉かぎ後の葉はハウス外に持ち出し、ビニール袋等にいれ密閉処分する。
- （3）下葉の裏に多く寄生しているので、薬液が葉裏に十分かかるように不要な下葉を除去した後、丁寧に散布する。
- （4）ハダニ類は薬剤抵抗性がつきやすいので、同一系統薬剤の連用は避け、系統の異なる薬剤をローテーション散布する。
- （5）農薬は、登録のあるものを使用し、ラベルなどで使用方法を確認し、収穫前使用日数や使用回数、希釈倍数等を遵守して農薬の安全使用に努める。